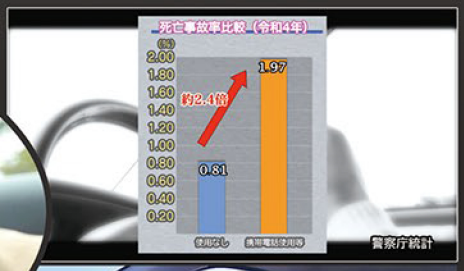
交通安全教育DVD
一般向け／約23分

推薦　一般財団法人 全日本交通安全協会
指導　愛知工科大学 名誉教授 博士 小塚 一宏

# 「ながらスマホ」の危険性に迫る
## ～一生の後悔を生まないために～

検証実験から解き明かされる
「ながらスマホ」の危険性…



## 企画意図

「ながらスマホ」は危険な行為です。にもかかわらず、「ながらスマホ」の運転による事故は後を絶ちません。
　令和元年12月には道路交通法の一部が改正施行され、「ながらスマホ」の運転に関する罰則が強化されました。その結果、「ながらスマホ」の運転による事故は一時大幅に減少しましたが、いまだに発生しており、死亡事故などの重大事故も少なくありません。
「ほんの少しなら大丈夫だろう」「まさか自分が事故を起こすなんて」という油断や気の緩みから、いまだにスマホ片手にハンドルを握るドライバーを見かけるのが現状です。「ながらスマホ」の運転者は、重大な事故を起こしてはじめて自分の行為の危険性に気付くことになります。しかし、事故が起きてからでは手遅れです。被害者とその家族はもとより、加害者も人生を大きく狂わせることになります。
　この作品では「ながらスマホ」の危険性を改めて検証するとともに、**“「ながらスマホ」は絶対にNO！”**という、安全運転への意識を高めてもらうことを強く訴えます。

交通安全教育DVD

一般向け
約 23 分

# 「ながらスマホ」の危険性に迫る
## ～ 一生の後悔を生まないために ～

## 作品の概要

### ■スマホの扱い方を一歩間違うと…

自宅に向かう道路を運転中のAさん。ついスマホのゲームアプリを起動し何度も見ていた、その時…。「ながらスマホ」、つまり携帯電話使用等に起因する交通事故は、いまだに数多く発生しています。死亡事故率の比較でみると、携帯電話を使用していた場合は、使用なしの場合と比べて２倍以上高くなっています。

### ■Aさんの証言

「『通い慣れた道だし、…大丈夫だろう』――ほんの数秒間の自分本位で身勝手な行動が、一瞬にして人の命を奪ってしまいました。」

### ■視点① 事故が発生する場所

直線道路で走行中のオートバイに気付かず追突した事故。また、横断歩道を渡っていた子供に気付かず衝突した事故。いずれも被害者は死亡しています。

これらもAさんの事故同様、「見通しがよい道路」で「ながらスマホ」をすることによって事故が起きたのです。

### ■視点② 「ながらスマホ」はなぜ危険なのか

愛知工科大学の小塚一宏先生による指導のもと、「ながらスマホ」に関する実験を行ないました。

**実験** アイマークカメラをつけた２人のドライバーに自動車を運転してもらい、視線の動きを計測する

通常の運転をしたドライバーと、「ながらスマホ」の運転をしたドライバーの視線の動きを比較すると、ある傾向の違いが見られました。その結果について検証し、「ながらスマホ」の危険性について解説します。

### ■視点③ 人間の視野と脳の動き

**実験** 停止している車の運転席でメールを打ってもらった後、車の前を横切った人の数を答えてもらうと…。

被験者は正しく答えられたのでしょうか？その結果と理由を、人間の視野の図を見ながら解説します。

**実験** スマホで通話をしながら運転してもらい、アイマークカメラで視線の動きを確認。

通常の運転時と比較して、視線の動きはどうなったのでしょうか？専門家の解説をまじえて検証します。

### ■「ながらスマホ」に関する罰則

運転中に携帯電話などを使用した場合、つまり携帯電話の「保持」で、6か月以下の懲役または10万円以下の罰金。携帯電話などの使用により、事故などの「交通の危険」を生じさせた場合は、1年以下の懲役または30万円以下の罰金、という罰則となります。

### ■Aさんの後悔・私たちが心がけること

「ながらスマホ」で死亡事故を起こしてしまったAさんは、生涯拭えない罪を背負うことになってしまいました。

自分自身も含め人を不幸にしないためにも、車の走行中はスマホを手にしないようにしましょう。

**心がけよう**
- 「ながらスマホ」防止のための工夫（スマホをバッグに入れて手の届かないところに置くなど）をする
- 「どうしても運転とは別のことをしなければならないときは、必ず安全な場所に停車してから行う」ということを習慣化する。

## 推薦・スタッフ

推　薦 / 一般財団法人 全日本交通安全協会
指　導 / 愛知工科大学 名誉教授 博士 小塚 一宏
協　力 / 愛知県公安委員会指定 豊田自動車学校
　　市原刑務所

企画・制作統括 / 髙木 裕己
脚　　本 / 細見 吉夫
演　　出 / 北西 洋一
撮　　影 / 照屋 真治
ナレーター / 中里 雅子

## 価格

ライブラリー価格　本体 **¥70,000**（税込 **¥77,000**）

制作・著作／株式会社 映学社
■DVD［カラー］※字幕版も収録されています
■2023年・映学社作品

○ 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者等の著作権者に帰属しています。これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信（送信可能化を含む）、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
○ 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧になれません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧下さい。
なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

●お問い合わせ・お買い上げは
㈱オプチカル 販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101